木犀会による

宮崎大学教育文化学部学生の教職志望者支援

　恒例ともなりました、宮崎大学教育文化学部学生の教員を志望する4年生に、木犀会による学生支援活動が、去る5月14日と19日の2日にわたり実施されました。

木犀会からの支援者は4名で、支援作業は、主として受験願書の中の「あなたの特技・趣味・資格を生かして取り組みたい教育活動があれば具体的に書いてください。」、「特筆すべき活動歴（クラブ活動、生徒会活動、サークル活動、ボランティア活動等）及びその実績など」の記述欄について、その記述の指導や添削です。2日間の志望者は、延べ70名余で、指導者は手洗いにも立てないほど手一杯の状態でした。教育指導や教育行政に携わってこられた実績豊かな先輩の具体的実践的な指導は、学生にとって充実した貴重な機会であり、また教師への夢を一層熱くしたと感謝していました。

今後は、1次試験合格者に対する２次試験対策の指導や教職以外の就職志望者に対しても支援する予定です。

（写真はその指導の１コマです）



